

国内クレジット認証委員会御中

実績確認概要書

平成 22 年 7 月 12 日

審査機関名 社団法人 日本能率協会

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	名鉄クリーニング ボイラー設備ガス化事業
承認番号	JCDM-PJ0089
排出削減事業者名	株式会社 名鉄クリーニング
排出削減共同実施事業者名	三菱 UFJ リース株式会社
事業実施場所	株式会社 名鉄クリーニング 本社工場
事業の概要	A 重油焚きボイラ設備を高効率ガス焚きボイラに更新し、エネルギー消費量を削減するとともに、CO2 排出量を削減する。 (新規ガス焚きボイラ 2t を 4 台導入し、前稼動中の A 重油焚きボイラ 6t を予備機とし前予備機 4.8t を撤去する)
排出削減量の計画	942 t CO2/年 ただし 2008 年度は 275 t CO2 (事業実施期間合計 4043 t CO2)
国内クレジット認証期間	開始日 2008 年 12 月 16 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

2. 本実績確認の対象期間

2008 年 12 月 16 日～2010 年 3 月 31 日 (第 1 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	1,199tCO ₂ (2008年12月16日～2010年3月31日)
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	<p>排出削減量が承認排出削減事業計画に従って実施した結果生じていることを確認した。</p> <ol style="list-style-type: none">1) プロジェクト開始日 プロジェクト開始日が承認排出削減事業計画通りであることを都市ガス使用実績により確認した。また、排出削減事業計画の現地審査実施時(2009年6月25日)にプロジェクト開始日は、関連書類により確認済みであることを確認した。2) 対象期間中の設備稼働 承認排出削減事業計画に従い、都市ガスボイラーが導入されていること、及び、本実績報告期間において導入設備である都市ガスボイラーが稼働していることを、実績報告期間中の都市ガス使用実績により確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。</p> <ol style="list-style-type: none">1) モニタリング方法 承認排出削減方法論、及び、承認排出削減事業計画に従い、都市ガスメーターの使用実績(都市ガス事業者が発行した請求書)により、モニタリングが実施されていることを確認した。2) 活動量の正確性 都市ガス事業者が発行した請求書の確認により、承認排出削減方法論、及び、承認排出削減事業計画通り、エネルギー使用量等が実績報告期間中にわたり適切に把握さ

要件	実績確認手続き
	<p>れ、正確に集計、適切に保存されていることを確認した。</p> <p>3) 単位発熱量、排出係数等の係数 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数等が、排出削減方法論（別表）及び承認排出削減事業計画通りであることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 測定結果との突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程、計算結果の確認により、排出削減量の算定方法及び算定結果は正確であることを確認した。</p> <p>5) その他、承認排出削減事業計画から重要な変更がないことを確認した。</p>
算定期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないこと	本実績確認の対象期間は、2008 年 12 月 16 日から 2010 年 3 月 31 日までであり、排出削減量を算定した期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないことを確認している。

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価（該当する場合）
該当なし

6. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネ量について、原油換算 203KLであることを確認した。

以上